



担当教授

酒井シヅ 坂井建雄

研究

主な研究テーマ

- 1. 西洋医学史、近代以前と近代
- 2. 日本医学史、とくに江戸期以降
- 3. 医学教育史、とくに順天堂

スタッフ

教授	酒井シヅ、坂井建雄
客員教授	山田裕道、大久保剛
助教	澤井直
非常勤助手	村上歩

2020年11月1日現在

主な研究内容

日本で唯一の医史学研究室

酒井シヅ教授は、わが国の医学史の第一人者で、広く愛読されている『病が語る日本史』（講談社学術文庫, 2008）など数多くの著作があります。

坂井建雄教授は、医学史の古今の原典資料を幅広く渉猟し、新たな医学史書『図説 医学の歴史』（医学書院, 2019）、一般向けに『医学全史』（ちくま新書, 2020）を上梓しました。18世紀以前の西洋伝統医学が4教科で教えられて近代医学とは異なる構造をもっていたこと、その中の科学的探究の要素が19世紀以後に発展して、基礎医学と臨床医学からなる西洋近代医学が生まれたという、新しい知見を元に医学史が描かれています。医学教育の歴史については、『日本医学教育史』（編著、東北大学出版会, 2012）、『医学教育の歴史—古今と東西』（編著、法政大学出版局, 2019）を発表しています。

坂井教授と澤井直助教が中心となって、古代の医師ガレノスのギリシャ語原典を解読・翻訳する研究会を定期的にもち、『ガレノス解剖学論集』（京都大学学術出版会, 2011）、『身体諸部分の用途についてI』（同, 2016）を上梓しています。





担当教授

酒井シヅ 坂井建雄

Research

Main Research Subjects

- 1. History of Western Medicine (Traditional and Modern)
- 2. History of Japanese Medicine (after Edo Era)
- 3. History of Medical Education (incl. Juntendo)

Staff

Professor	Sakai Shizu, Sakai Tatsuo
Visiting Professor	Yamada Hiromichi, Okubo Takeshi
Assistant Professor	Sawai Tadashi
Part-time Research Assistant	Murakami Ayumi

2020年11月1日現在

Research Highlights

Only one in Japan, Department of Medical History Professor Sakai Shizu, the leading figure of the Medical History in Japan, published the beloved "Yamaiga Kataru Nihonshi (Japanese history dialogued through diseases)" (2008) and many other books. Professor Sakai Tatsuo collectively studied the medical books in the history, and published newly the academic "History of Medicine illustrated" (2019) and the popular "Total History of Medicine" (2020). It was clarified that the Western Traditional Medicine was taught in four courses and had different construction from the Western Modern Medicine divided into the basic and clinical medicine, and that the scientific research was restricted to the anatomy in the former, but widely performed in many disciplines of the basic medicine in the latter. On the history of medical education, the "History of Medical Education in Japan" (2012) and the "History of Medical Education, in old / new and in East / West" (2020) were published. Professor Sakai T. and Assistant Professor Sawai Tadashi organized the Galen Research Group to translate and interpret the Greek medical text of Galen, and published "Galen Anatomical Treatises" (2011) and "Galen Usefulness of the Parts of the Body I" (2016).



2020年（令和2年） 研究業績

講座名：医史学研究室

所属長名：服部信孝（教授事務取扱）

区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名,掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
英文原著	1		Kawasaki Y, Kinose S, Kato K, Sakai T, Ichimura K: Anatomic characterization of the femoral nutrient artery: Application to fracture and surgery of the femur. Clin Anat. 2020 May;33(4):479-487. doi: 10.1002/ca.23390. Epub 2019 Apr 30.	
英文原著	2		Miyaki T, Kawasaki Y, Hosoyamada Y, Amari T, Kinoshita M, Matsuda H, Kakuta S, Sakai T, Ichimura K: Three-dimensional imaging of podocyte ultrastructure using FE-SEM and FIB-SEM tomography. Cell Tissue Res. 2020 Feb;379(2):245-254. doi: 10.1007/s00441-019-03118-3. Epub 2019 Nov 22.	
英文原著	3		Koga A, Itoigawa Y, Wada T, Morikawa D, Ichimura K, Sakai T, Kawasaki T, Maruyama Y, Kaneko K: Anatomic analysis of the attachment of the posteroinferior labrum and capsule to the glenoid: a cadaveric study. Arthroscopy. 2020 Nov. 36(11): 2814-2819. doi: 10.1016/j.arthro.2020.06.016. Online ahead of print.	
英文原著	4		T Sawai. A Comparison of Boerhaave and Haller's Study Guides for Medical Students. Juntendo Medical Journal, 2020; 66(2): 132-141	
英文原著	5		Miyaki T, Kawasaki Y, Matsumoto A, Kakuta S, Sakai T, Ichimura K: Nephrocytes are part of the spectrum of filtration epithelial diversity. Cell Tiss Res. 2020; 382: 609-625.	
区分	番号		全著者名,論文名,掲載誌名,掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
和文総説	1		坂井建雄: 一八～一九世紀ヨーロッパ医学と日本. In: 町泉寿郎(編)『漢学と医学』、『講座 近代日本と漢学』第3巻, 戎光祥出版, 2020 Feb. pp. 70-96.	
和文総説	2		坂井建雄: 糸球体での濾過から間質での水の移動まで—腎臓が尿を作るための構造と機能. 発達腎研究会誌. 2020 Apr; 28(1): 2-10.	
和文総説	3		坂井建雄: 腎臓を構成する細胞間のネットワーク—解剖学的視点より. 腎と透析. 2020 Sep; 89: 277-280.	
和文総説	4		坂井建雄: 足の動きと仕組み. コミュニティケア; 2020 Nov. 22(13): 17-24	
和文総説	5		坂井建雄: 腎臓病学の歴史. In: 南学正臣(編)プロフェッショナル腎臓病学. 中外医学社, 2020.9.1, p. 2-13.	
区分	番号		全著者名,書籍名,出版社名,出版年, ページ番号等	国際共同
和文著書	1		和氣健二郎; 養老孟司; 後藤仁敏; 坂井建雄; 布施英利(編): 発生と進化—三木成夫記念シンポジウム記録集成. 哲学堂出版, 2020.1.1.	
和文著書	2		坂井建雄(監修): めくって発見! えほん. からだのふしぎ. 永岡書店, 2020.1.10.	

和文著書	3	坂井建雄; 大谷修 (監訳): プロメテウス解剖学アトラス 胸部/腹部・骨盤部 第3版. 医学書院, 2020.2.15.	
和文著書	4	坂井建雄 (監修): 骨と関節のしくみ・はたらき ゆるっと事典. 永岡書店, 2020.3.15.	
和文著書	5	坂井建雄 (監修): 人体骨格ミュージアム: 光る1/6骨格模型. 学研プラス, 2020.6.18.	
和文著書	6	とがわ愛 (著, イラスト); 坂井建雄 (監修): やせ筋トレ 姿勢リセット. KADOKAWA, 2020.7.22.	
和文著書	7	坂井建雄 (監修): Newton大図鑑シリーズ 人体大図鑑. ニュートンプレス, 2020.9.15.	
和文著書	8	坂井建雄 (監修): できるかな? 人体おもしろチャレンジ〜新発見! 人間の脳・神経・反射のはなし〜. えほんの杜, 2020.12.8.	
和文著書	9	坂井建雄: 医学全史: 西洋から東洋・日本まで (ちくま新書, 1536). 筑摩書房, 2020.12.10.	
和文著書	10	坂井建雄 (監修); 阿久津裕彦; 植村直美; 岡村太郎; 加藤公太 (訳): リシェの美術解剖学. ライフサイエンス出版, 2020.12.25.	
和文著書	11	坂井建雄 (監修); 冯利敏 (訳): 進化的痕迹: 奇妙の人体结构图鉴. 南海出版公司, 2020.3.31.	
和文著書	12	坂井建雄; 許郁文 (訳): 骨頭的祕密: 徹底了解人體的構造!. 台湾, 新平; 小果文創, 2020/12/2.	
区分	番号	発表者名,発表タイトル (題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	澤井直、「医学学習指南書と医学書誌目録の類似性と相違性」、日本医史学会、OnLine、2020年12月19日	
区分	番号	講演者名,講演タイトル,学会名,場所,発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	坂井建雄: 内臓の形態学. 日本美術解剖学会, 東京藝術大学, 2020.1.12.	
特別講演・招待講演	2	坂井建雄: 腎臓の構造と機能: 病理を見る前に. 第50回 日本腎臓学会東部学術大会 教育講演. On Line, 2020/9/26	
特別講演・招待講演	3	坂井建雄: 現代医学のルーツはどこにあるのか. 第121回日本医史学会総会 理事長講演. On Line, 2020/12/19	
特別講演・招待講演	4	澤井直、東京順天堂の第二代堂主佐藤尚中について、日本医史学会 シンポジウム「医療史から済生救民を考える―長谷川 泰をめぐる人々―」、OnLine、2020年12月19日	
区分	番号	研究者名,活動の名称 (執筆、出演、受賞等),執筆や出演の媒体 (賞の主催者等),年月日等	国際共同
その他 (広報活動を含む)	1	坂井建雄; 柳川錬平: 対談 原典資料から歴史のストーリーを編む 医史学研究の魅力に迫る. 週刊医学界新聞. 2020 Feb. 3359: 1-2.	
その他 (広報活動を含む)	2	坂井建雄: 日本人のおなまえっ. NHK総合テレビ, 2020.1.2.	

その他 (広報活動を含む)	3	澤井直、「医史学の専門家が推薦 ブックガイド26冊「人と病」疫病と人の歴史を腰を据えて学ぶ」、週刊東洋経済、2020年5月2-9日	
その他 (広報活動を含む)	4	澤井直、「往復書簡「ヒトとウイルス、その“恐怖”の歴史—人類と感染症のかかわりをたどる」」、週刊読書人、2020年6月12日	
その他 (広報活動を含む)	5	澤井直、「歴史と感染症」、ラジオNIKKEIドクターサロン、2020年10月8日	